

# 10月から子ども医療費助成(入院・通院)対象年齢を拡大

市では、子育て支援を目的に、平成29年10月から子ども医療費助成制度の対象年齢を入院・通院ともに**高校生(18歳※)**まで拡大します。※満18歳を迎えた最初の3月31日まで



## 申請方法

7月上旬に対象となる方に案内を送付します。内容をご覧いただき、市役所窓口で申請いただくか、同封している返信用封筒で郵送申請してください。

- 受付場所 保険年金課医療係(5番窓口)
- 受付時間 平日 8:30~17:15
- 提出期限 7月31日(月)

## ◇ 子ども医療費助成の所得制限限度額

| 扶養親族等の人数 | 保護者所得金額             |
|----------|---------------------|
| 0人       | 3,401,000円          |
| 1人       | 3,781,000円          |
| 2人       | 4,161,000円          |
| 3人       | 4,541,000円          |
| 4人目以上    | 1人につき<br>380,000円加算 |

※社会保険料控除などによって限度額が変わります  
※所得審査の結果、受給の対象とならない場合があります

## 必要書類

### 【必要書類】

- ①子ども医療費受給資格登録申請書
- ②お子さんの健康保険証
- ③保護者の印鑑(朱肉を使うもの)
- ④保護者の通帳かキャッシュカード
- ⑤保護者(父および母)のマイナンバーカード、もしくは個人番号通知カードと顔写真付き身分証明書
- ⑥保護者(父および母)の平成29年度(平成28年中)所得証明書(※)

※平成29年1月1日時点で本市に住所を有していない方は提出が必要です

## 受給者証の交付

申請受付後、受給資格を確認し、認定された場合は、9月末までに受給者証を郵送します。

☎ 保険年金課医療係 ☎ 355-6519

## 認知症予防

### 「脳と身体の健康づくり事業」がスタート!



全国の認知症高齢者数は、平成24年で462万人と推計されており、平成37年(2025年)には約700万人、65歳以上の約5人に1人に達することが見込まれています。

本市でも、要介護(要支援)認定者(平成28年度末現在約3千人)の中で、認知機能の障害がある方は6割弱となっています。認知症は、誰もが関わる可能性のある身近な病気です。

市では、今年度から認知症予防の新たな取り組みとして、「脳と身体の健康づくり事業」をスタートし、次の2つに取り組みます。

|              |                              |
|--------------|------------------------------|
| ① 普及啓発       | 高齢者の心と身体の健康について理解を深めるためのセミナー |
| ② 認知症予防の取り組み | 脳と身体の健康づくり教室&多世代健康サロン        |

※今年度は、災害公営住宅集会所などで実施します。詳しくは問い合わせください

☎ 申請 ☎ 〒985-0052 塩竈市本町1番1号  
長寿社会課地域支援係 ☎ 364-1204

## 高齢者の心と身体の健康について理解を深めるためのセミナー

### 『川島隆太教授のいきいき脳体操セミナー in塩竈』

とき 8月6日(日) 13:30~16:30(開場13:00)  
ところ 遊ホール

- 第1部 基調講演「スマート・エイジングと脳の鍛え方」
- 第2部 体験イベント「いきいき脳体操」
- 第3部 映画上映「僕がジョンと呼ばれるまで」

※入場無料、災害公営住宅入居者優先枠あり

申込方法 1人1枚、郵便往復ハガキで長寿社会課まで  
申し込みください

## 往信用裏面

- ①郵便番号 ②住所
- ③氏名 ④電話番号
- ⑤災害公営住宅入居者の方は住宅名

## 返信用表面

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名
- ※申込多数の場合、抽選の上当選の方には入場整理券を、落選の方には落選通知を発送します。
- 申込期限 7月21日(金)消印有効



川島隆太教授  
東北大学 加齢医学研究所所長 教授・東北大学  
スマート・エイジング国際共同研究センター長